

# 令和3年度豊山町高齢者保健福祉審議会 書面開催におけるご意見及びご質問に対する回答書

## 資料1 令和3年度介護保険事業の進捗状況について

意見	豊山町の介護費用額の増加について、ご説明をお願いします。
回答	介護認定者数の増加、うち要介護度3以上の認定者の増加に伴い、サービス利用件数が増加していることが主な要因となります。

意見	保険料額の増加（特に在宅がかなり増）について、ご説明をお願いします。
回答	介護費用額の増加により必要と想定される保険料額が上昇したものです。特に在宅サービスの利用件数は増加しております。ただし、本町の介護保険料は据え置いており、不足する分は基金を取り崩して対応しております。

## 資料2 令和3年度豊山町地域包括支援センター事業進捗状況について

意見	包括センターの介護予防把握事業で、ひとり暮らし高齢者等登録人数につきまして、実際の人数のどの程度の割合かが気になりました。新型コロナウイルス感染症の蔓延が継続する中で、できるかぎりの把握が求められると思います。
回答	ひとり暮らし高齢者の人数は、住民基本台帳上約560人となっております。ひとり暮らし高齢者等登録人数は、3月末日現在、111名となっております、約2割の方が登録されています。今後も登録者が増加するよう、広報等に努めていきます。 新型コロナウイルス感染症が蔓延する中、ひとり暮らし高齢者の見守り活動も重要な課題と認識しておりますので、町社会福祉協議会や民生委員と連携しながら、事業を進めていきます。

意見	家族介護における主介護者としてのヤングケアラーの発見と支援について、考慮あるいは支援していることがあればお聞きしたいです。親に対してだけでなく祖父母へのケアの担い手という可能性もありうるので、教育・福祉・医療関係者へのヒアリングや調査などを通じて、そうしたケースがもしあれば、対応しうるサポートを考えていくことも今後大切になってくると思われまます。
回答	ヤングケアラーについては、重要な課題と認識しております。今後、ヤングケアラーの早期発見ができるよう、支援者へ認識の周知をおこなってまいります。発見と支援を含め、庁舎内においても他の部署と連携し、体制づくりを構築していくよう努めます。